

令和元年度第3回江南区地域公共交通検討会議 会議概要

日 時	令和2年1月17日(金) 午後4時～午後5時	会 場	江南区福祉センター 2階多目的ルーム
出席者 (敬称略)	<p>【委員等】石崎 覚・小野 正博・塚原 洋子・豊岡 克・横木 春三・小林 勲・杉本 克己・田村 唯次・稲家 雄太・三田 啓祐・長谷部 一裕・塩原 隆太郎・佐々木 紀彦・比企 博明・西山 富也・丸田 喜之・藤崎 三七雄 (以上17人)</p> <p>【事務局】江南区地域総務課係長・同課副主査(以上2人)</p>		
傍聴者	0人		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第、出席予定者名簿、座席表 ・「江南区生活交通改善プラン」(案) ・第2回江南区公共交通検討会議 質疑概要一覧 ・第2回江南区公共交通検討会議 会議概要 		
議事	<p>○「<u>江南区生活交通改善プラン</u>」(案)について 配布資料に基づき説明、意見交換を行った。</p> <p>(横バス協議会) 最近、中学生の半割や定期券の販売をはじめているようだ。横バスに関しては、土曜日運行が北と南でできればいいなど思っている。いつか利用者の頭打ちがあると思うので、それに向けて方策等を考えていきたい。</p> <p>(両川地域バス運営委員会) タクシー事業者と連携し、買い物と通院に特化した移動手段を考えている。</p> <p>(さくら交通) 路線バスとなると限られた地区の人しか利用できないし、市からの補助も必要で、あちこちで走らせることは不可能である。他区の会議で聞いた話だが、通常のタクシーで乗り合いを実施している地域があるようだ。江南区においても実証実験など、取り組んでいくことも事業者として可能である。</p> <p>(大江山地区バス運営委員会) 大江山に隣接する亀田駅、大形駅、東新潟駅への移動手段を確保しようと考えている。また、社会福祉法人からも稼働していない時間帯の車両について、協力が可能という声もいただいている。なんとか3年のうちに新しい移動手段を構築したい。</p> <p>(新潟市ハイヤー・タクシー協会) 高齢者が免許返納した後、どう生活していけばよいか不安という声を聞く。免許返納した後について、定期的なアンケートなど実施して新しいニーズ・移動手段について考えてもらいたい。</p> <p>また、高齢者の移動に関して、全国を見るとタクシー定期券など、さまざまな制</p>		

度がある。バスや鉄道ではできないこともタクシーであれば解決できる問題もあるので、地域の課題解決のためにもタクシー協会に相談いただきたい。

(さくら交通)

先ほどの補足で、東京ではスマートフォンを活用した相乗りタクシーが走っているが、高度なシステムで使いにくく、見知らぬ人と相乗りするのは不安があると思う。集落の人同士であれば、顔見知りなわけで、何時にどこからどこまで行けるといいうタクシーなら相乗りも実現可能と考える。新しい公共交通のひとつとしてタクシーを検討していただければ幸いである。